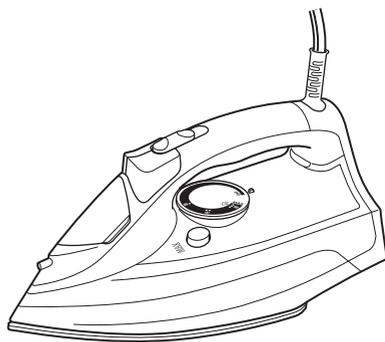


スチームアイロン

ASI-1202

- 目次 -

安全上のご注意	1～3
使用上のご注意	3～4
各部のなまえ	5
正しい使いかた	6～8
お手入れのしかた	9～10
仕様	11
故障かなと思ったら	12～13
アフターサービスについて	14



取扱説明書【保証書付】 ご使用前に必ずお読みください。

このたびは、スチームアイロンをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。
なお、この取扱説明書には保証書が付いています。お読みになられたあとも、大切に保管してください。

安全上のご注意

- * ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
- * ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさや切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

誤った取扱いをしたときに、死亡または重傷を負う可能性があるもの。



注意

誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負ったり、物的損害の可能性のあるもの。

絵表示と絵表示の意味



⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



● 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

- * お読みになられたあとは、お使いになる方がいつも見られるところに必ず保管してください。

警告



指示

●電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付着している場合は拭き取る。ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。



禁止

●タンクに水を入れすぎない。水を入れるときは、満水目盛(MAX)位置を超えないようにしてください。タンクの水がこぼれると、ショート・感電の原因になります。



指示

●電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。ショート・感電・発火・発煙の原因になります。



禁止

●落下させるなどにより、本体に損傷や水漏れがある場合は使用しない。発火・感電の原因になります。



禁止

●交流 100V 以外では使用しない。火災・感電の原因になります。



禁止

●電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、高温部に近づけたりしない。火災・感電の原因になります。



禁止

●本機を傾けない。タンクの水がこぼれると、ショート・感電の原因になります。



安全上のご注意 (つづき)

⚠ 警告



分解禁止

- 改造・分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。
火災・感電・けがの原因になります。修理はお買い上げの販売店または、裏表紙に記載のアルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。



禁止

- 子供や介護の必要な方だけでは使わない。また、幼児の手の届くところでは使わない。
けがややけど、感電の原因になります。



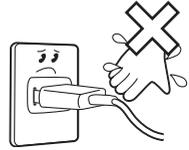
指示

- 定格 15A 以上のコンセントを単独で使う。
他の器具と併用すると、分岐コンセントが異常発熱し、発火することがあります。



濡れ手禁止

- 濡れた手で、電源プラグを抜き差ししない。
けが・感電の原因になります。



禁止

- 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。
ショート・感電・発火の原因になります。



禁止

- 水につけたり、水をかけたりしない。
ショート・感電の原因になります。



⚠ 注意



指示

- 電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く。
ショート・感電の原因になることがあります。



禁止

- 熱いアイロンに電源コードを巻きつけない。
ショート・発火の原因になることがあります。



禁止

- アイロンを傾けたり、前後に激しく動かさない。
故障の原因になることがあります。



指示

- 製品を運ぶときは、製品が十分に冷えていることを確認する。
けがややけどの原因になります。



禁止

- 不安定な所や熱に弱い敷物の上に置かない。
けがややけど、敷物を損傷する原因になります。



プラグを抜く

- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いておく。
けが・やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



禁止

- ガソリン、ベンジン、シンナーなど、引火性のものの近くで使用しない。
火災や故障の原因になることがあります。



プラグを抜く

- 給水・排水時は、電源プラグをコンセントから抜いておく。
感電することがあります。



禁止

- 落としたりぶつかけたりしない。
感電・発火の原因になることがあります。

安全上のご注意 (つづき)

⚠ 注意	
 <ul style="list-style-type: none">● 高温部（掛け面、本体側面、スチームなど）に触れない。 やけどの原因になります。 禁止	 <ul style="list-style-type: none">● アイロンは安定した場所に立てて置く。 毛足の長い敷物や不安定な所に置くと、転倒して損傷・けが・やけどのおそれがあります。 指示
 <ul style="list-style-type: none">● 水道水以外は使用しない。 井戸水や湧き水などを使用すると、不純物が付着して、故障の原因になることがあります。 禁止	 <ul style="list-style-type: none">● アイロンのそばを離れるときは、通電したままにしない。 故障や火災の原因になることがあります。必ず温度調節ダイヤルを「OFF」にして、電源プラグをコンセントから抜いてください。 禁止
 <ul style="list-style-type: none">● スチームを顔や手、足にかけない。 やけどの原因になります。 禁止	 <ul style="list-style-type: none">● スチームショットボタンを連続して早く操作しない。 5秒間隔より早く操作すると、湯滴が出てやけどや衣類を汚す原因になります。 禁止
 <ul style="list-style-type: none">● 人や身体および着用したままの衣類に使用しない。 やけどの原因になります。 禁止	 <ul style="list-style-type: none">● 本体をアイロン台からはみ出して使用しない。 やけどの原因になります。 禁止

使用上のご注意

- 使用していないときや通電後も適温になるまでは、本体を立てた状態にしてください。
- 水道水以外の液体をタンクに入れないでください。
タンクの破損や、衣類を汚す原因になります。
- ボタンなど硬いものにアイロンがけをしないでください。
掛け面を傷める原因になります。
- 本製品は家庭用です。業務用の用途に使用しないでください。
故障の原因になります。
- 本体内部にピンや針金を入れないでください。
故障の原因になります。
- 着物や皮革製品には、スチームアイロンとして使用しないでください。
- タンクに水を入れるときは、電源プラグをコンセントから抜いてから、給水カップで入れてください。
- お掛けになる布地に「スチーム禁止」などの表示があるときは、その指示に従ってください。
- 大切な衣類や高価なものには、目立たない部分でためし掛けをしてから使用してください。
- ウールやカシミアなどの起毛製の布地にスチームを使用する場合は、掛け面を布地から10cm程度離して、目立たない部分でためし掛けをしてから使用してください。
- 化繊・絹・毛など熱に弱い繊維には、あて布をするか、目立たない部分でためし掛けをしてから使用してください。
- 初めて使用するときは、臭いや煙が出ることがあります。
異常ではありません。安心してご使用ください。
使用にともない出なくなります。

使用上のご注意 (つづき)

- 前回使用した水が掛け面内部に残っていると、通電開始後にスチーム穴からスチームが出る場合があります。
- 通電直後にスチームショットボタンを押すと、スチーム穴から水漏れすることがあります。パイロットランプが点灯から消灯に切り替わるまでお待ちください。
- 短い間隔でスチームショットボタンを連続して押すと、スチーム穴からお湯が垂れることがあります。5秒以上の間隔でスチームショットボタンを押してください。
- 本製品を使用中に、本体内部でカチカチと音がすることがあります。サーモスタット（自動温度調節器）が作動しているためです。安心してご使用ください。
- スチームに白い粉が混じることがあります。水に含まれるミネラル成分などです。安心してご使用ください。布地に付着したときは、払い取ってください。
- 掛け面を上にした状態では、スチームが出にくいことがあります。正しい向きで使用してください。
- 洗濯した布地に洗剤や汚れが残っていると、アイロンの熱で布地が茶色に変化することがあります。よくすすぎ、乾燥させてからアイロン掛けをしてください。
- 表面に水滴がつくことがあります。スチームが結露したものです。多いときは拭き取ってください。



絵表示について

お掛けになる布地に日本工業規格（JIS）で定められた絵表示がある場合、次の表に従って本製品を使用してください。

※温度・スチーム量については「温度・スチーム量を設定して使用する」（7ページ）を参照してください。

絵表示	温度	スチーム
	「低」の目盛りでアイロン掛けをしてください。	×
	「中」の目盛りでアイロン掛けをしてください。	×
	「高」の目盛りでアイロン掛けをしてください。	○
	アイロン掛けはできません。	×

※上記以外に「スチーム禁止」などの表示があるときは、その指示に従ってください。



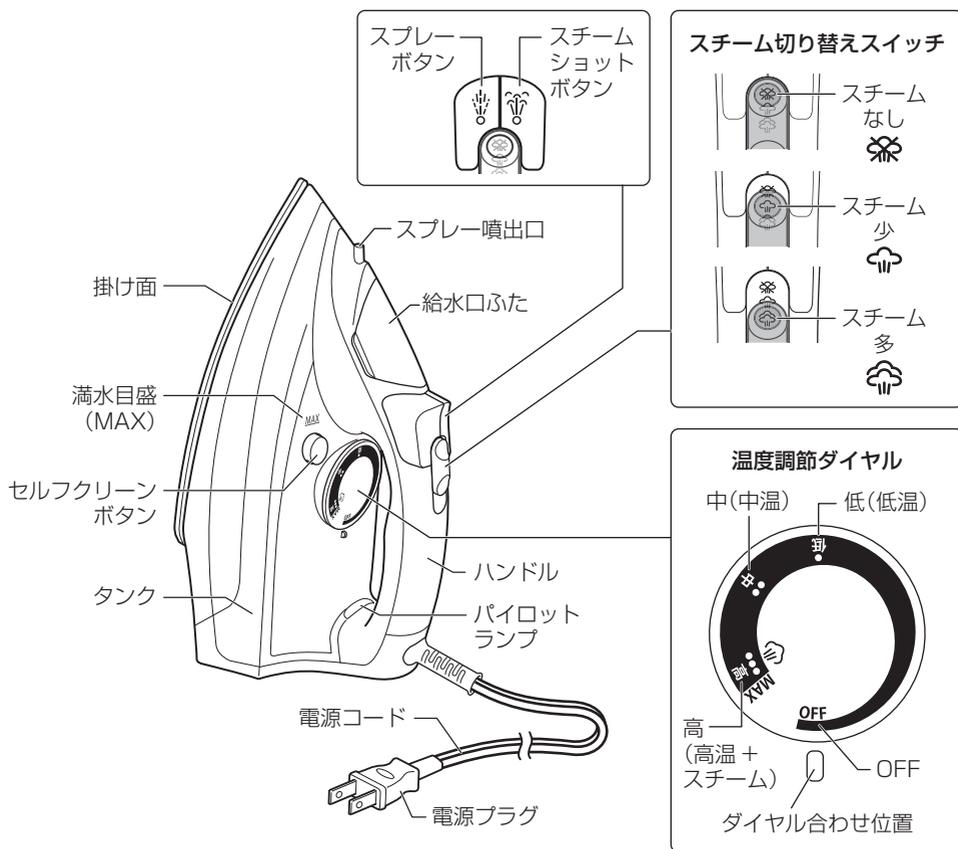
アイロンは熱くなりやすく冷めにくいので、低温に適した布地から高温のものへと順番にかけます。

タンク内の水滴について

タンク内部に水滴がついている場合がありますが、スチーム検査をしてお届けしているためです。安心してご使用ください。

各部のなまえ

本体



付属品



給水カップ (200ml)

タンクに水を入れるときに使用します。

正しい使いかた

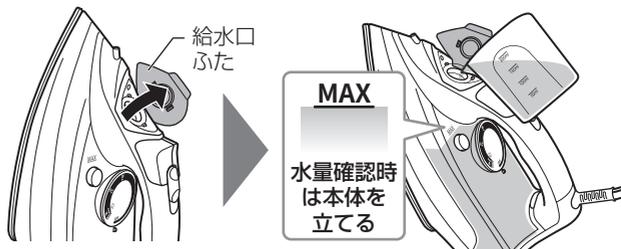
はじめてご使用になるときは、必ず「安全上のご注意」「使用上のご注意」（1～4ページ）をお読みください。

タンクに水を入れる（スチーム・スプレー使用時のみ）

スチームアイロンとして使用する場合、またはスプレーを使用する場合のみ、タンクに水を入れます。
※水を入れるときは必ず電源プラグをコンセントから抜き、温度調節ダイヤルを「OFF」、スチーム切り替えスイッチを「スチームなし」に合わせてください。

給水口ふたを開け、付属の給水カップでタンクに水を入れる

満水目盛（MAX）の位置まで水を入れてください。
その後、給水口ふたをしっかりと閉めてください。

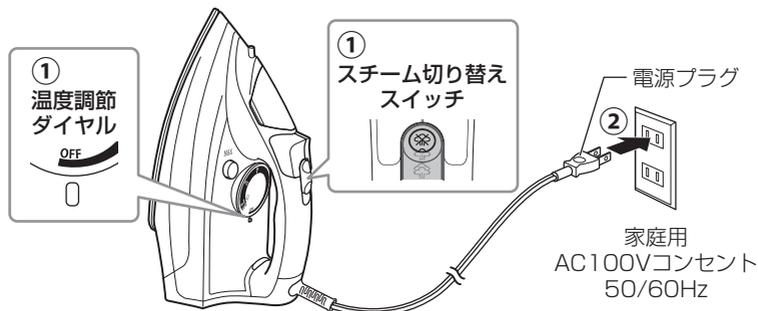


⚠️ ご注意

- ・必ず付属の給水カップで水を入れてください。蛇口から直接入れると水があふれて本体内に入り、ショート・感電・故障の原因になります。
- ・必ず水道水を使用してください。井戸水や湧き水などは使用しないでください。
- ・スチーム切り替えスイッチを必ず「スチームなし」にしてください。水漏れなどの原因になります。
- ・給水後は、給水口ふたを確実に閉めてください。水漏れなどの原因になります。

電源プラグを接続する

アイロンを立てて置き、温度調節ダイヤルを「OFF」、スチーム切り替えスイッチを「スチームなし」にしてから電源プラグを家庭用コンセント（AC100V）に差し込む



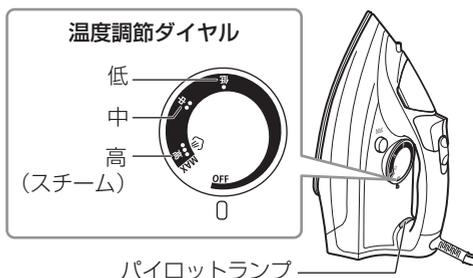
正しい使いかた (つづき)

温度・スチーム量を設定して使用する

1 温度調節ダイヤルを布地に合った温度に合わせる

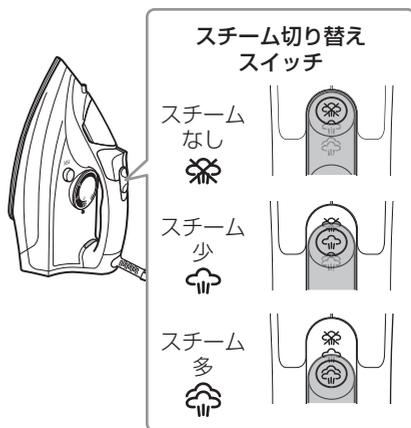
パイロットランプが点灯し、加熱がはじまります。その後、設定温度に達するとパイロットランプが消灯します。

目盛り	温度範囲
低	約 70℃～約 110℃
中	約 110℃～約 150℃
高	約 150℃～約 200℃



2 スチームを使用する場合は、温度調節ダイヤルを「高」にしてパイロットランプが消灯した後、スチーム切り替えスイッチを「スチーム少」または「スチーム多」に合わせる

- ※ スチームを使用する場合は、目盛りを「高」に合わせてください。
「低」または「中」でスチームを使用すると、水漏れ（お湯漏れ）する場合がありますので、使用しないでください。
- ※ パイロットランプが消灯する前にスチームを選択すると、水漏れ（お湯漏れ）する場合があります。
- ※ ドライアイロンとして使用する場合は、スチームなしに合わせてください。



3 アイロンを水平にしてアイロン掛けをする

⚠️ ご注意

・ご使用時およびご使用直後の掛け面は非常に高温になっておりますので、絶対に触れないでください。やけどの原因になります。

スプレー（霧吹き）を使う

スプレーボタンを押す

スプレー噴出口からスプレー（霧）が出ます。

- ※ 温度設定やスチーム設定に関わらず、スプレーボタンを押すとスプレー（霧）が出ます。
(電源が入っていない状態でも使用できます。)

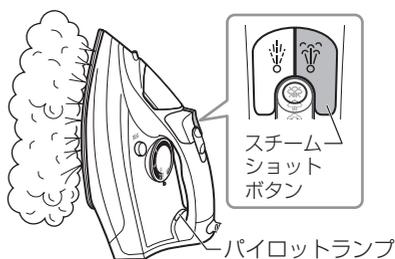


正しい使いかた (つづき)

スチームショットを使う

温度調節ダイヤルを「高」(スチーム)に合わせ、パイロットランプが消灯したらスチームショットボタンを押す

スチームが出ます。



⚠️ ご注意

- ・ご使用時およびご使用直後の掛け面は非常に高温になっておりますので、絶対に触れないでください。やけどの原因になります。



バーチカル機能

本体を立てた状態でもスチームを噴射することができるため、ハンガーに掛けたままアイロン掛けができます。

※スチームショットボタンは5秒以上の間隔を空けて使用してください。

また、スチームの勢いが弱くなったら操作しないでください。水漏れ(お湯漏れ)する場合があります。

※「低」または「中」でスチームショットボタンを押すと水漏れ(お湯漏れ)する場合がありますので、必ず「高」にしてから使用してください。

※スチームショットボタンを押す前に、パイロットランプが消灯していることを確認してください。

運転を停止して電源を切る

1 温度調節ダイヤルを「OFF」に、スチーム切り替えスイッチを「スチームなし」に合わせる

運転が停止します。

2 本体を立てて置き、電源プラグをコンセントから抜く

⚠️ ご注意

- ・電源を切った後もしばらくの間は非常に高温になっていますのでご注意ください。

3 本体が十分冷めたら、給水口ふたを開け、タンクの水を捨てる

掛け面の腐食を防ぐため、使用後は水を捨ててください。



4 給水口ふたを閉め、アイロンを立てて保管する



保管時は
立てて
保管する



お手入れのしかた

! 必ず電源プラグをコンセントから抜いて、本体を冷ましてから行ってください。

セルフクリーン機能

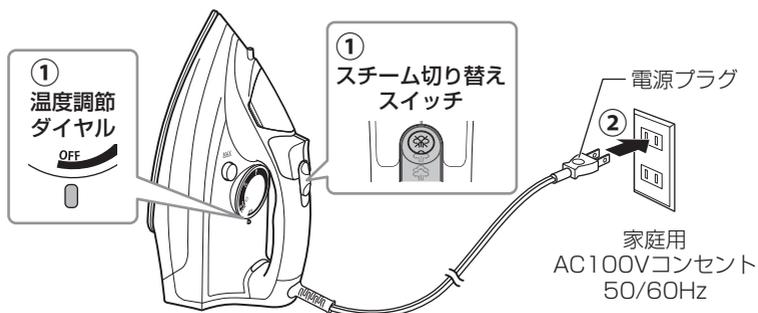
アイロン内部にたまった水垢・カルキなどの汚れが気になるときに使用します。

1 給水口ふたを開け、タンクに満水目盛 (MAX) 位置まで水を入れる

※ 「タンクに水を入れる (スチーム・スプレー使用時のみ)」 (6 ページ) 参照。

※ 水を入れるときは必ず電源プラグをコンセントから抜き、温度調節ダイヤルを「OFF」、スチーム切り替えスイッチを「スチームなし」に合わせてください。

2 アイロンを立てて置き、温度調節ダイヤルを「OFF」、スチーム切り替えスイッチを「スチームなし」に合わせて、電源プラグをコンセントに差し込む

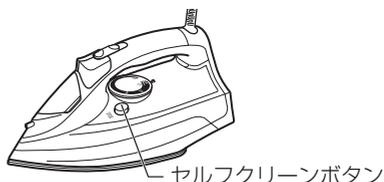


3 温度調節ダイヤルを「高」にする

4 パイロットランプが消灯したら電源プラグを抜く

5 アイロンを流し台などの上で水平に持ち、セルフクリーンボタンを押しながらアイロンを前後に軽く振る

ボタンを押している間、掛け面からスチームと熱湯が噴き出してスチーム穴の目詰まりを防ぎます。



⚠️ ご注意

- ・アイロン本体と掛け面の間から熱い蒸気やお湯が出ることがあります。十分ご注意ください。
- ・必ずコンセントを抜いた状態でセルフクリーンボタンを押してください。感電の原因になります。

お手入れのしかた (つづき)

6 タンクの水がなくなり、お湯が出なくなったらセルフクリーンボタンを放す

7 アイロン本体を立てて電源プラグをコンセントに差し込み、アイロンを加熱して乾燥させる

8 パイロットランプが消灯したら電源プラグを抜いて、アイロンを冷ます

本体

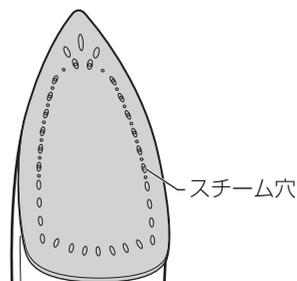
柔らかい布で拭いてください。

- 本体に直接水をかけないでください。
- スプレーのりを使用した場合は、使用後に必ず拭き取ってください。
- タワシ、みがき粉、洗剤、シンナー、ベンジンなどを使用しないでください。

掛け面

掛け面の汚れが落ちにくい場合は、水またはぬるま湯を含ませた柔らかい布で拭き取ってください。

- 掛け面のお手入れをした直後に使用すると、布地を汚してしまう場合があります。
お手入れ後初めて使用する際は、流し台などの上で水平に持ち、必ず数分間スチームを出してからご使用ください。
- 掛け面のスチーム穴に汚れなどが詰まった場合は、裏表紙に記載のアルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にご連絡ください。
- タワシ、みがき粉、洗剤、シンナー、ベンジンなどを使用しないでください。



仕様

電 源	AC100V 50/60Hz
消 費 電 力	1200W
外 形 寸 法	約 275 (幅) × 110 (奥行) × 165 (高さ) mm
質 量	約 1.0kg
付 属 品	給水カップ
蒸 気 発 生 方 式	滴下式
安 全 装 置	温度ヒューズ (240℃)
タ ン ク 容 量	約 280ml
コ ー ド	約 2m
生 産 国	中国

- この商品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では、使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。
- 商品の仕様は予告なく変更する場合がございます。

その他仕様

● アンチカルキ機能

水に含まれているカルキの性質を変化させることで、スチーム穴（掛け面）の目詰まりを防ぎます。

● 水漏れ防止機能

掛け面の温度が下がると、水漏れを防ぐために自動的にスチームが停止します。

故障かなと思ったら

こんなときは？	確認してください！！
熱くならない	<ul style="list-style-type: none"> ●電源プラグはコンセントにしっかりと差し込まれていますか？ →電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。 ●温度調節ダイヤルが「OFF」の位置になっていませんか？ →温度調節ダイヤルを布地に合った温度に合わせてください。
スチームが出ない。 スチームが少ない。	<ul style="list-style-type: none"> ●温度調節ダイヤル、スチーム切り替えスイッチは正しい設定になっていますか？ →温度調節ダイヤルを「高」に合わせ、スチーム切り替えスイッチを「スチーム少(☁️)」または「スチーム多(☁️)」にしてください。 ●スチーム穴にゴミや水垢などが詰まっていませんか？ →裏表紙に記載のアルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にご連絡ください。 ●タンクが空になっていませんか？ →タンクに水を入れてください(6ページ)。 ●タンク内が水垢などで汚れていませんか？また、ゴミが入っていませんか？ →きれいな水に入れ替えてください。また、セルフクリーンを行ってお手入れをしてください(9ページ)。 ●流し台などの上でスチームショットボタンを数回押してください。改善されなかった場合、更に数回押してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・パイロットランプが点灯しているときは、水漏れ(お湯漏れ)しますのでスチームショットボタンは押さないでください。 ・スチームショットボタンを繰り返し使う場合は、5秒より短い間隔で押さないでください。
水漏れする。 お湯が垂れる。	<ul style="list-style-type: none"> ●パイロットランプが点灯していませんか？ →パイロットランプが消灯し、設定温度に達してから使用してください。 ●スチームショットボタンを5秒より短い間隔で押していませんか？ →スチームショットボタンは5秒より短い間隔で操作しないでください。 ●タンクに水を入れすぎていませんか？ →満水目盛(MAX)以上水を入れないでください。 ●給水口ふたをしっかりと閉めていますか？ →給水口ふたをしっかりと閉めてください。 ●前回使用したときの水が掛け面内部に残っていると、スチーム穴から水漏れ(お湯漏れ)する場合があります。パイロットランプが消灯していることを確認し、流し台などの上でスチームショットボタンを数回押してください。
布地が焦げる。	<ul style="list-style-type: none"> ●途中で止めたり、ゆっくり動かしていませんか？ →布地に合った温度設定や使用方法でも、布地を傷めることがあります。 ●あて布をして使用してください。

故障かなと思ったら (つづき)

こんなときは？	確認してください!!
<p>スチーム穴から茶色の液体が漏れて、布地にシミがでる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 化学物質が含まれている水垢除去剤を使用していませんか？ → タンク内の水に水垢除去剤を入れないでください。 ● 水道水以外の不適切な水を使用していませんか？ → 新しい水道水を入れてください (6 ページ)。 ● スチーム穴に繊維がたまって焦げていませんか？ → 裏表紙に記載のアルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にご連絡ください。 ● アイロン本体と掛け面の間に繊維がたまって焦げていませんか？ → 湿らせた柔らかい布で掛け面の汚れを取り除いてください(10 ページ)。それでも改善せず、修理をご希望の場合は、裏表紙に記載のアルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にご連絡ください。
<p>スチームショットボタンを押すと、スチーム穴から白い粉が出る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 白い粉は水垢 (水に含まれるミネラル成分) です。異常ではありません。布地に付いた場合は、払っていただくことで取り除くことができます。
<p>掛け面が汚れる、または茶色くなり、布地にシミがでる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 設定温度が高すぎませんか？ → 布地の絵表示を確認し、正しい温度で使用してください (4 ページ)。また、掛け面の汚れを取り除いてください (10 ページ)。 ● 布地に洗剤やのりが残っていませんか？ → のりなどが残っている場合はあて布をしてアイロン掛けをしてください。また、掛け面の汚れを取り除いてください (10 ページ)。
<p>掛け面に傷がついた。 掛け面が破損した。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 金属製または凹凸のある台の上に放置したり、ボタンやジッパーなどの硬いものに掛け面をあてていませんか？ → 掛け面に硬いものをあてないでください。 ● 研磨剤で掛け面をお手入れしていませんか？ → 掛け面のお手入れには柔らかい布を使用してください(10 ページ)。また、掛け面の交換や修理をご希望の場合は、裏表紙に記載のアルファックス・コイズミ株式会社「お客様サービス窓口・修理受付」にご連絡ください。

- 以上のことを調べていただき、なお異常のあるときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。

アフターサービスについて

1. 保証書

- ・ 保証書は、本書の裏面に添付されています。（※本書から切り離さないでください。）
- ・ 保証書はお買い上げの販売店で「お買い上げ日」と「販売店」欄の記入をご確認のうえ、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- ・ 保証期間はお買い上げ日より1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

- ・ 保証期間内
商品に本書(保証書)を添えて、お買い上げの販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」にご連絡ください。保証の記載内容により、無料で修理いたします。
- ・ 保証期間が過ぎている
お買い上げの販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。修理によって使用できる場合には、お客様のご要望により、有料で修理いたします。

3. 補修用性能部品の保有期間

- ・ 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ・ 「スチームアイロン」の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後5年です。

4. 長年愛用された製品の点検（★長年ご使用のスチームアイロンの点検を！）

愛情点検	ご使用の際に、この様な症状がありませんか？	
	<ul style="list-style-type: none">●プラグや電源コードが異常に熱い。●電源コードに深いキズや変形がある。●コゲくさい臭いがする。●その他の異常、故障がある。	<p>一つでも該当する場合には→</p> <p>故障や事故防止のため、電源を切ってプラグをコンセントから抜き、必ず販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」にご相談ください。</p>

以上、アフターサービスについてのご不明点がございましたら、お買い上げの販売店または裏表紙に記載の「お客様サービス窓口・修理受付」までお問い合わせください。

個人情報のお取り扱いについて

お受けしましたお客様の個人情報は、当社個人情報保護方針に基づき、適切に管理いたします。また、お客様の同意がない限り、業務委託をする場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。

<利用目的>

お受けしました個人情報は、商品・サービスに関わるご相談/お問い合わせおよび修理対応のみを目的として使用させていただきます。

なお、この目的のためにアルファックス・コイズミ株式会社および関係会社で上記の個人情報を利用することがあります。

<業務委託の場合>

上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を実施させるとともに、適切な管理/監督をいたします。

【保証・無料修理規定】

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合、無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参ご提示の上、お買い上げの販売店にご依頼ください。
3. ご転居、ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、アルファックス・コイズミ株式会社にお問い合わせください。
4. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下等による故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、落雷、水害、その他の天災地変、異常電圧による故障及び損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ホ) 本書のご提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えた場合。
5. 保証期間内でも商品を修理窓口へ送付された場合の送料はお客様の負担となります。
6. 出張修理は行っておりません。
7. 本書は日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan.
8. 本書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理につきましては、お買い上げの販売店、または、アルファックス・コイズミ株式会社にお問い合わせください。

スチームアイロン ASI-1202 保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

お買い上げの日から、下記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い上げの販売店に修理をご依頼してください。

品名／型番	スチームアイロン / ASI-1202		
お買い上げ年月日 *	年	月	日
無料修理 保証期間	対象部分	期間（お買い上げ日より）	
	本体	1年	
お客様様	お名前 *		* 販売店
	ご住所 *		
	TEL ()		

★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

販売店の皆様へお願い

必ず全項目をご記入、ご捺印の上、お客様にお渡しください。

お客様サービス窓口・修理受付

この商品に関するご意見・ご質問については下記へお寄せください。

【お客様サービス窓口】 ☎ **048-718-3336** 〒344-0127 埼玉県春日部市水角1190

電話受付時間：平日9:00～17:00（土・日・祝日・夏期休暇・年末年始を除く）

※修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店または「お客様サービス窓口・修理受付」に事前にご連絡ください。

※弊社への直接の返品はお受けしておりませんので、あらかじめご了承ください。返品につきましては、お買い上げの販売店にご相談ください。

アルファックス・コイズミ株式会社

<https://www.alphax.jp/>